

# 2010年2月2日 自治体議会政策学会 アンケート

様々な切り口が浮かび参考になった。相手の理解と納得を得るツールとして有用であり過ぎる点も抱いた。

先生の大学での講義をうけたくなりました。うちの市の職員研修に是非来てください。

本屋を開業しています。久恒啓一先生の本を力を入れて販売したいと思います。

「わかる」ということは図をかけること、という表現が理解できた。

今後挑戦してみたいです。

「目からウロコ」の「図解コミュニケーション」でした。

図解はOSだ！人とコミュニケーションするとは何か？  
なお明確になった。

人の意見を取り入れて、図解を用いて、自分の全体像を伝えられるようにしたい。

非常に面白かった。「図解学校」に参加してみたい。

市政の課題について図解によって考えたいと思います。

議会報告や個人的広報誌に図にすることをトライしてみようと思いました。悩んでいる子どもに、図にしてみるようアドバイスしてみます。

早速図解に取り組みたいと思います。

国の学習会で図解が増えたのは、久恒先生の成果でしたのね。

政治や世界での説得に活用したいと思います。

著書を是非読みたいと思います。

久しぶりに素晴らしい講演でした。

帰りの電車の中で自分を図にしたいと思います。

メールを通じてお会いしたい。

私もツイッターをしております。

合意形成の過程の研究が進んでいないという問いかけはおもしろかった。

読んでも理解できない文章は、図表・図解化してみたいと思います。

総体的にざっくりとらえる方が、本質的にものが見えたり、リアルに近いのですね。日本語こそ図に向いているという指摘もすばらしかった。久恒先生に世界に日本の知恵、哲学、思考方法を紹介してほしいと思います。

明確でした。